

1996年 12月号

Enfanter ● No.224

あんふぁんて

Enfanterとはフランス語で

①子を産む②(計画などを)考え出す③(作品などを)創り出す、の意

週次刊行物
平成 8.12.18 成
岡山県立図書館
岡山県立図書館センター

詩:
イラスト: 篠崎
薦田

エアロビクスのリズムに乗って
手足を思いっきり動かせば
妻だからしなくてはいけな
子どもがいるからできないこ
女の身体にのしかかってくる重圧が
蒸発していくよ

脱ぎ捨てたいの
「妻」を「嫁」を「母」を
ふりはどきたいの
「夫」を「姑」を「子ども」を

発散したいの
肩に腰に 足に
のしかかってくる ストレスを
流してしまいたい
したたり落ちる汗といっしょに

エアロビクス



特集: 三歳児神話は誰のため?

- ・「地球」を考える P7
- ・あんふぁんてからあんふぁんてへ P10
- ・会計報告 P14
- ・心の扉を開く時 P8
- ・私のお産体験聞いて下さい P13
- ・情報コーナー P15

育児の偏差値? 大阪市

「子どもに〇〇を教える」仕事上、「子ども」の育つ家庭環境、特に母親の働きかけ方による差をいつも感じていました。というより、教育の効果を上げる為にその母親の「母親らしさ」程度を評価していたようです。なんとまあ、傲慢な行ないではないでしょうか? 先生だったなあ。(「父」はほとんど問題外でした) そんな私が自分の子育てにイメージしていたのは、「どれだけ子どもに働きかけて優秀な(何を)もって優秀とするのでしょうか?」子どもに仕立てあげること。その為に必要な情報収集に努めました。それは「知能」だけでなく、「健康」「体力」というような分野にも及んでいきました。そうですね、「妊娠」「出産」という場面から、即ち偏差値の高い方法を求めて右往左往してました。悲しいかな、「偏差値」「受験」の影響で結果を求めての行動に喜びを感じてしまう。それをして今の自分が「楽しいか」「心地よいか」よりも、少し先の為に、今をガマンして成し遂げちゃうなんてコトもやってしまう。

でも、それってやっぱりしんどい! 特に子育ての場合、相手も生きている人間ですから、自分の思い通りにはなりません。我と我ががぶつかり合う葛藤が生じる。今まで、自分の努力でどうにか事を進められてきたのに、「自分の努力だけではどうしようもないコトがある」と、自分の娘と三年半つき合う中で学びました。それ迄は「母」としての「自分の評

価」をすごく気にしていました。保育所に預けるなんて、これっぽっちも思っていなかったから。「自分の手でしっかり育てるんだ」と思い込んでましたから。そう、「彼女のやりたいようにやってくれればいいわ」と、ヘラヘラできるようなになって、ずいぶん子育てが精神的に楽になりました。でも、それと、「子どもの存在を無視する」とは、意味が違うと思うんです。

母子関係がしっかりしていれば 石川郡

「三歳児神話」の一番言いたいことは、おそらく「母子関係の成立」ということにあると思います。この場合の「母子」とは、必ずしも母親でなければならぬということではなく、「保護者」と捉えるのが正しいのではないかと最近では考えるようになりました。これは育児の主体と同じです。「保護者」と考えると、別に母親だけではなく、父親や祖父も含まれると思います。

しかし、どうして「三歳」なのかは分かりません。母子関係がしっかりと成立するのは三歳以前なのに。きっと昔の環境から、三歳まで大切にしないと生命の存続さえ危うかったからかもしれません。

母子関係というのは、人間が生きていく上ですべての基礎となるもので、重要です。だからといって、「三歳」という子どもは年齢に振り回される必要はないのではないかと考えるようになりました。母子関係さえしっかりしていれば、子どもは安心して社会

※「ちいさい・おおきい・よい・つよい」五月号 (No 11) (ジャパンマシニスト社)には、「病気もクセもわがままもみんなママのせい?」という特集が組まれていました。特に「母の権利を考へてみる」と「どうして子育ては母親の責任なの?」の文が、三歳児神話と専業主婦の歴史的背景を知る上でとても参考になります。



子はかすかに

三歳児神話は誰のため?



子どもを産んだとたん、母親の耳には様々な子育て情報やアドバイスが飛び込んできますが、中でも気になるのが「三歳までは母親の手で」という一言。この一言で新しい命とともに歩む楽しいはずの日々が、辛く苦しいものになってしまふ人も少なくありません。でも、なぜ三歳なの? 母親は子どもが三歳になるまで「100%母親」でいなければならぬの? そして何よりも、この「三歳児神話」はどこから出てきたの?

作られた母親像に縛られることなく、自分らしい子育てをするために、あんふぁんて十月号での呼びかけに対して寄せられた声をもとに、三歳児神話の意味と、その背景について考えます。(井上由・吉長・廣田)



経験から思うこと 大阪府

個人によってちがうのに

私自身は育休明けに一歳の娘を保育園に預け働いているので、否定したいのですが、もし仕事を持たず全身全霊で育児に打ち込んでいたとしたら、(気持ちとして)肯定していたかもしれません。最近いろんなところで、三歳児神話の是非が論じられていますが、これってそんなに白黒つけなくてはいい問題なのではないでしょうか。

子どもの性格や家庭環境、親の職業等により、様々なケースがあると思うのです。だから、どちらがいい悪いというより、「私の場合は〇〇で良かった」「私の場合は△△でした」「□□の方がよかった」など、個人の感想で終わればよいと思うのです。もちろん迷っている人にはアドバイスしてあげれば参考になるかもしれませんが、是非を決めるのに力を入れすぎて、それ以外の考えの人を気持ちの上で責めてしまうことにはならないでしょうか。

ちなみに私は、仕事にもどる時「ひどい母親」「あとでツケがまわってくる」等周囲に言われ、ただでさえはじめての育児でナーバスだったのに、とても悲しい思いをしました。

つい気にはなるけれど... 埼玉県八潮市

私自身あまり深く考えていません。「三歳までは親の手で」というのは、私の母がよく言っていました。育児だけでは充実感が得られず、つらいながらも働いてお金を得ていた自分を思い出し、「仕事したいな」と話していると、よく言われました。

結局、子どもを預けて働く忙しさを想像したりして、それ以上にやってみようという意欲もわかず、体調もくずしてそのまま専業主婦で育児に専念してしまいました。

やっぱり、イザという時、眠い時、寝起きなどは私に頼ってきます。義母も一緒に暮らしていますが、母親の私でないとダメという時があります。子どもにとって、最終的に帰れる場所、安心できる場所があるというのは、精神面で良いことではないかと思えます。だからといって、預けて働くことがいけないというのではないんです、もちろん。

これが義母がずっと育てていたら、子どもの中で義母が一番の存在になると思うのです。結局、私たち母親はそんないろんな言葉「三歳児神話」「公園デビュー」など、縛られることなく、子育てできた方がいいのと思うのです。「あんふぁんて」でこういう議論をして、ゆくゆくは母親を縛るようなこんな風潮をなくしてゆく方向に行けたらいいですね。私も気にしないとはいえず、ついつい育児雑誌を買って読んでしまうのです。しかし、専業主婦で子育てしてきたことは、今の時点では後悔はしていません。

離れることも大切 埼玉県行田市

確かに三歳まではおむつがとれなかったり、お友達ともうまく遊べなかったりするけれど、お母さんが育児がつらくなってきたら、子どもも離れていいと思う。離れることによって、それまで見えなかったものが見えてくることもある。

私は、二歳になった長男を保育園に預けている。実家の母や義母はかわいそうだと言うが、私は友だち作りの下手な私というより、園でのびのび遊ぶ方が、子どものためにも良いと思う。

太二に
おしえられ

あ、うは
どうも

母より父を慕う上の息子や途中入園で楽しそうに遊ぶ下の子を見ると、父親や保育者、集団保育の場も同等な物であることが、子にも母にも幸せだと思ふ。母子関係偏重は互いの自立を妨げる。まず私が自己を開花させてこそ、他者の幸せもあるのだと思いたい。

★理論武装する
三歳児神話にとらわれないで生活したいと思えば、知識が味方をしてくれる。自分に都合のよい事を書いてある本やデータを集め、講座の講師などからもパワーをもらい、知識を得て自分の言葉にすれば、何か言われても対抗できる。

★支え合える友人を持つこと
一人では世間の風がよけきれず、しんどいこともある。夫を味方につけるのが一番だがいろいろなグループの中で仲間を探してみよう。私は市の女性会館の講座で、たくさんさんの勇気と人と出会う機会をもらった。「母親だからこうすべき」の中には「真実」よりも「誰かにとって都合のいいこと」がとて多い。私は「母親でも外へ出たい」と思っているが今までやってきたが、ゼロ歳児を持つお母さんたちには、一歩進んで「母親だから外へ出る」こともいいよと伝えたい。
出産したら子どもと一緒にいたい人はいて、仕事を続けたい人は続ける。神話なんて押し付けられない、自分で選んだ生き方を選択できる、やわらかい社会になってほしい。

三歳までの育て方―母子関係―が人格を決定するという考え方に、どれ程多くの女たちが職を捨て、自分を捨てて家庭に追い込まれたかを考えると、怒りがこみ上げる。母親の愛情は賛美され、母子関係はあたかも絶対的な善であるかのように重視され、その規範や通念から外れる者には容赦ない非難が向けられる。しかしその裏には、愛情という美名のもとに、女を二流の労働者、労働力の調整弁、家事・育児・介護に専念する無償労働者として利用しようとする権力の意図がある。

★神話の正体
女性が出産退職すれば、より賃金の安い若い人を雇えるし、子育て一段落後の女性をパートとして安く雇用すれば、企業は助かる。母親になった女性が子どもを無償で家で保育すれば、保育所も作らなくていい。つまりこの神話は、社会の仕組みの中で効率を優先する考えの結果、巧妙に作られたもの。

★まわりと違うことをする勇気を持つ
自分が子どもとどんな風に過ごしたいのかよく考える。すべきという考えから自分を解放することも大切。「わがまま」と言われる心の中の声を聞いてみる（これ結構難しい）。自分の声が聞こえたら、それに従って行動！周りと少し違っても、この人はこういう人だと周りにあきらめてもらえれば、楽になる。私は初めての子の育児中は密室育児をしており、夫は隣で熟睡。何で私だけが？と泣きたくなるような毎日だった。二人、三人と子どもは増えたが、自分のやりたいこと（女性学の勉強）をがまんしているのはおかしいと考え、三人目は一歳半から保育園へ。

〈神話からの解放〉

裏の意図を見据えて

愛知県江南市

三歳児神話に対抗するには

名古屋

★神話の元祖を知る

三歳児神話の元祖といわれるボルヴィーという学者は、確かに三歳までの時期に養育者との関わりが薄いと将来の人格形成に支障をきたすといっているが、彼は「養育者」と言っており「母親」とは言っていない。ところが日本では「子どもは三歳までが重要な時期で、母親が育てるべき」ととられてしまい、1980年代から「哺乳（母乳で育てる）」とスキンシップの重要性が保健所等で指導され、幼稚園の三年保育が主流となる中、「哺乳」と「育児」の一切が女性の肩に、経済面の負担が男性の肩にかかる分業体制になった。



相模原市

「神話」は自然発生的に存在するものと思っ
ていませんか？でも「三歳児神話」はそう
ではありません。ここに、それを明らかにす
る「乳幼児政策と母子関係心理学」（小沢牧
子）という論文の一部の要旨を紹介します。

☆ ☆ ☆

1. 人づくり政策と幼児健診

一九六一年、厚生省児童局は将来の少産化傾向、つまり「若年労働力人口の激減」を予測、「これから生まれる数の少ない子どもを健全に育て、立派な人間に仕上げ」る「特に技術革新時代に諸外国との競争にたえられような人材を作っていくこと」が必要と考えた。当時の池田首相から「人づくりの根底は、よい母親が立派な子どもを生んで育てること」との発言を得、厚生省と「池田内閣人づくり政策との暗合」が進み、一九六三年までに児童局予算は二年間で七割以上増加した。その中で登場するおもな政策は、

- ・三歳児の一斉検診と精密検診の制度化
- ・重症心身障害児対策の予算化
- ・児童問題総合研究所の創設

等

2. 母は家庭へ、障害児は施設へ

こういう状況の中、一九六一年児童福祉法改正に伴って実施された三歳児健診は、

六十三年には「健診の強化通達」という形へ。乳幼児と母性への管理政策の土台づくりが完成され、「三歳」と「母の手」のムード作りも同時に進められたと言える。当時の厚生省児童局長の著書よりその主張をまとめると、
①人づくり政策の要は乳幼児の家庭育児政策。
②そのために母親を家庭にとどめ、育児専業の位置に置く必要がある。
③「問題」をもつ家庭や子どもに関しては、国が施設にあずかる。その発見のために健診は有効である。

そして、現在はaの意味がすたれ、bの意味ばかりが特に若い人には浸透している。これが「人格はつくられたもの」という心理学の考え方、また母親責任論を普及させようとする政治的意図とからみ合せて、「三つ子の魂百まで」三歳こそが大切！お母さんががんばれ！という意味あい限定されていったようだ。
三歳は、教育の制度において、幼稚園に子どもを手渡す前の年齢。子どもを国の資産・未来の労働力ととらえ、幼稚園・学校を通して管理しようとする国家も、それ以前の段階では掌握できない。そのため三歳児健診は、就学前教育直前の子ども・親管理の最初の関所。就園への準備と障害児のふりわけがその眼目だったのではない。国家が心理学・医学・マスメディア等を駆使して、「三歳までは母の手で」というフレーズを、各家庭に浸透させていった図式を見ることが出来る。

3. 三歳児ブームを作る

「三歳児健診」という国策が、大衆意識としての「三歳児神話」を形づくっていく世論操作については、一九六三年にNHK大阪放送局教育部が「三歳児」という母親向けの幼児番組を企画製作し、六四年・五年にわたり放映された。また、六六年にはこの番組をもとに著書「三歳児」が出版され、この中で番組には母の役割を自覚してもらう目的が含まれていたことに触れている。

次に、「なぜ三歳児なのか」の問いの答えに必ず出てくるのが、「三つ子の魂百まで」の謠。これは二つの意味に解釈されている。
a. 持って生まれた性質は一生変わらない。
b. 幼い頃形成された性質は一生変わらない。

なお、論文はその後「心理学」に触れて、「科学的客観性・中立性」という名のイデオロギーに母親たちは長い間とりこまれてきたし、現在もとよりこまね続いている」というくだりがあります。岩波書店「日本のフェミニズム⑤母性」の御一読を。

私がこの論文を最初に読んだ時の感想は、「へっ、こんなことだったの？」それから、怒りが湧いてきました。又、そういう反応をした自分自身、「三歳児神話」とらわれていたことに気づき、同時に解放されました。みなさんはいかがでしたか？特に、調べられた方、違う立場にある方からの意見をお聞きたいと思ひます。

☆ ☆ ☆

☆ ☆ ☆

合成洗剤が心配
国分寺市

家庭の八割で使われている合成洗剤に関して「体重五十kgの大人が台所洗剤約カップ三分の一を飲むと急死する。生理ナプキンやガゼ等皮膚に直接当たるもの一切に使用禁止されている蛍光剤が、洗濯用合成洗剤には入っている」という事実を知ったら、残留することもある、使用することが不安になるのは私だけではないでしょう。結局が家の洗剤は、せっけんになりました。(粉・固型・クレンザー・シャンプー)慣れにくくと、案外茶で、茶しぶも付かなくなるし、三角コーナも換気扇もせっけん水に漬けておけば、充分きれいになります。できれば、添加物(エデト酸塩や香料等)の含まない、せっけん分率の高い方がよいのですが……。汚れ落ちも良いし、粉せっけんを空ボトルに入れ溶か

〈コラム〉

“地球”を考える
その ⑬

し、液体台所洗剤を作った時の穴づまりもありません。安心なだけでなく、手荒れもなくなり、髪質も良くなりました。

食べ物はどうなるかを食べようとする人の考え次第だと思いますが、川や海で水を浄化してくれるミジンコを絶滅させ、汚染し、私達の水となつて運ってくる事を考えると、汚してしまつたのも私達ですが、手遅れながらも私達ひとりでも多く、せっけんに切り換える必要があると思います。コーミシヤルにまどわされず、本物の事が知りたい。合成洗剤だけでなく、さまざまなデータ、報告が、大企業(スポンサー)相手になると、マスコミは公開や批判もできません。

しばらく前、テレビで、みそ汁一杯流すと魚が住めるようになるには何杯の水が必要かというのをやりました。みそ汁なんて動物プランクトンや水中の昆虫が食べて分解してくれるから、水槽に一杯入れたって魚は死なないけど、合成洗剤を少し入れただけで死んでしまうでしょう。流す量でなく、汚染するであろう有害物質の量が問題なのです。現在のアレキサーの原因は、農薬、添加物、合成洗剤、ダイオキシンと言われています。何とか次世代に美しい水環境を残したいものだと思います。



大(240×332) 五十枚 三五〇円
(216×227)
中(120×235) 五十枚 二五〇円
小(90×205) 五十枚 一五〇円

封筒よ再び 海老名市

封筒をもう一度使いませんか?
エコクラブでは、送られてきた封筒をもう一度使う「封筒再利用紙」を作っています。封筒の前面にこの用紙を貼って、もう一度使います。ぜひ利用してみてください。大きめのものは、回覧ノート用にもいいのではと思います。

エコクラブは「自然と異文化」をキーワードに深い自然体験や人との関わりを通して、本質的なものをさぐるグループです。高野孝子さんが主宰しています。

あんふぁんての会員の中には、使った封筒を裏返し、古いカレンダーを切ったりして作った封筒を使っている人もいます。

自分が決めたことをやるのが一番

横浜市

私が思うには、家庭内保育にも長所・短所があるし、集団保育にも長所・短所がある。で、その人が「これでいいんだ」と納得した方を選択すればいいのであって、それを周囲の者が「あーでもない、こーでもない」と言うほうに問題があると思う。

私は家庭内保育を選択し、それを納得してそうしたのであるが、自分とはちがう選択の人をも尊重したいと思っている。なぜなら、皆、子を持つと同じへお母さんへにはなるが、それまでの自身の生育歴や職業観、母親観、ライフスタイル、夫との関係など、みんなそれぞれちがうのだから、色々な選択があつていいと思う。そもそも日本人の特徴として、「みんな同じ」「右へならえ」的な発想によるちがひな安心感があるが、そんなものもこの三才児神話に拍車をかけている気がする。

「たけながかずこ」先生の著書「三才児神話なんて気にしない」(メディアファクトリー刊)には、三才児神話なんて気にしないで大丈夫というメッセージが書かれているが、ただし、「母親に対する信頼感」と「赤ちゃんに対して望まれてうまれてきたんだというメッセージを態度と言葉で示す」と「赤ちゃんに対してお母さんは決してあなたを見捨てない」ということを態度で示す」の三点だけは忘れないでという言葉が添えられている。働いている忙しいお母さんも、接する時間は短くても密度が高ければその短さは打ち消されるし、子育てに専念してお母さんだっ

「母性愛神話の成立—ヨーロッパ世界の母子関係の歴史から—」鳥光美穂子が参考になります。事務局にあります。(宮崎一)

まとめにかえて

葛飾区

まず第一に、「三歳までは母の手で」「三才児神話」と名付けたことについて。「三才児神話」という言葉は、フェミニズムが「母性愛は本能」という論調に対して「母性神話」という言葉を使って批判したことによる延長なものでしょうが、私は逆効果のように思われます。近年「三才児神話」という言葉が広く普及したこともあって、本人たちはそれを攻撃しているつもりでも、かえって「三歳までは母の手で」という説があることを強くアピールした結果になっていないでしょうか。名付けた人たちの意図を超えて、「三才児神話」という言葉が一人歩きしているように思えてなりません。

て育児だけをしているわけではなく、地域に根ざした様々な活動をしたりして活躍している。これでもいいと思う。

誰の目にも気にならない、誰の判断も気にしない。「自分」が決めたことを精一杯やる、それがイチバンだと思う。数年前「母原病」という本がはやったが、ああいう本を書く人がいる(もちろん男)からいけないんだと思う。もっとやわらかくおらかな考えでよい。

なお話は飛ぶが、集団保育を選んだ場合、当然であるがその施設と保育者をよく吟味してから決めないと、時々劣悪な環境のところもあるのだ、そのへんは選択眼が要求されると思う。

また「三才児神話」と名付けたことによつて、「三歳」という年齢が強調され過ぎたと思います。高度経済成長期に「三歳」と「母の手」が強調されたのは確かでしょうが、両者を「三歳までは母の手で」と結びつけたからといって、四歳からは働いていいなんてことはないので、母の手」論者は子どもが幼稚園に行っても小学校に入っても、お母さんがしっかり子育てをして下さいと言っているのです。お母さんが働くから子どもが非行に走ると言っているのです。「四歳、五歳は幼稚園と母の手で」「二年保育の場合、「六歳からは学校と母の手で」に移行するだけのことなのです。

第二に、母親が専業主婦として家にいさえすれば全てがうまくいくという発想が間違っていたことに、行政の側もようやく気づいてきたようですが、三歳位までの子育てが重要な本気で考えているならば、行政には子育ての環境を整えると同時に、保育の質を高めることを真剣に考えてほしいと思います。

ついにながら、「女性の社会進出」という言葉がよく使われますが、私はつくづくおかしい言葉だと思えます。農業、漁業や自営業を営む家庭の女性には昔から大勢いて働いているわけですが、「社会」には含まれないのです。企業とか役所とかに勤めて給料をもらう人たちが「社会」に属するわけですから、家庭や地域で子育てにあたる女性も「社会」からつまはじきにされる今の状況もなほど納得できずしてしまいます。女子どもを排除した今の歪んだ「社会」のありかた、ぜひ変えていきたいです。

●迷います●
●夫の転勤が二年後の春に決定しました。私の仕事をどうするか、辞めるつもりだったけど、暫く単身赴任してもらおうか、私が地方への転勤願いを出すか、色々と迷っているところです。

他の人はどうしているの？
 ◎私の回りにいる転勤族の妻は皆、専業主婦。仕事をしている転勤族の妻は、転勤を言われた時、どうしているの？
 郡山市。
 ◎家事・育児をしながらパートをしている人って、どんな仕事しているの？
 志木市。

11

働く女性には二役も三役もこなさなくてはならない。しかし、それでも働き続けたい。

★身内だって友人だって同僚だって理解なんてありません。でも、ここで仕事を辞めたら私自身の成長も途切れてしまう。

大阪市・

★どんな自分になりたいか、仕事に戻っても答えを探していきたいです。

大阪市・
入間市・

病める時も健やかな時も――番外編――

「病める時も健やかな時も 211」の塩谷さんの文章を読んで、久しぶりに昔のことを思い出しました。

私が塩谷さんの連載についてどのような感想を書いたのか、当時のあんふぁんてが手元にないので具体的に思い出せないのですが、当時の自分と照らし合わせてみると、それまでの自分への批判の意味も含まれていたような気がします。

私は結婚しても、二人の子どもが生まれても、産休以外は休まず、ずっと看護婦として働いてきたわけですが、それは「女の自立」という意味を、男なみに（いや、それ以上にバリバリと働くというふうにとらえていたのだと思います。一見リベラルな男達の中に根強くある性差別に対して「男なんかに負けたまるか」といった「気力」で闘っていたもの、結局男の価値観を受け入れていたわけです。

そうした私に疑問を投げかけたのは、第一に子どもであり、第二に老人、病者、精神障害者と呼ばれる人々でした。社会的弱者である彼（女）らと付き合えば付き合うほど、自分の働き方が彼らを切り捨ててゐるものであることに気づき、自ら労働の中身を問い直すようになったわけです。



社会的弱者の立場に立った働き方、女だからこそ出来る働き方、彼（女）らとともに生きる働き方があるのではないか。自分なりの「女の自立」とは、そうした労働をしながら、社会を見つめ、変えてゆくことではないか、と思うようになりました。塩谷さんへの私の意見は、そうした背景があったということを理解していただければと思います。

また、今の学校教育そのものが病者・障害者を切り捨て、へ出来ない子へを切り捨てるものであることをふまえるならば、教師という職業それ自体にへ走るへ（生活の為に走らざるを得なかったのかも知れませんが）塩谷さんに疑問を投げかけ、塩谷さんのへへに代表される「病める者・弱い者」の立場というものを、守りたかったのだと思います。

へ妻として夫を支えるべきへといった考えでは毛頭ないので、そのへん誤解されませんように。

心の扉を開く時 ②

――来期案アンケートに寄せて――
(担当・井上)

「働кинаがら育てる」

なぜ働くのか。それは、生活を維持するため、家計の足し、資格・技能を生かすため、生きがい・社会参加のため（※）と、理由は様々。その中で、やはり自立を裏付ける条件としての経済的理由は大きくウェイトを占めるだろう。

★夫の収入だけに頼っている自分がどこか情け無く、仕事をしたいと考えていながら、スーパリーのレジ打ちなんかには行きたくないなんて思っている自分がいる。

★社内的にはアルバイトと言う不安定な立場のまま、もう三年以上働き続けています。もう少ししっかり働きたいと思いつつ、朝七時から夜七時の保育園の託児時間の中でつける仕事を模索中です。 船橋市

「いったい、仕事を持つとはどんな意味があるのだろう。」

★やはり仕事っていい。働くことって素晴らしい。一人の人間として価値を認めてもらえない。たよりで嬉しい限り。大阪市・平岡 利枝
★保育園に預けて自分も保育園で勉強し始めました。毎日とても楽しく過ごしています。

※『女性のデータブック』より
井上輝子・江原由美子著 有斐閣

しかし――

★ネックは子どもの病気。ちよっとしたこと
で熱を出したり、咳こんだり、なかなか一週
間休まず出勤というのは難しい。

大阪市・

子どもが熱を出したら休むのは私、お迎え行つて、買い物して夕食の支度をするのも私。母親が外で働くには、それ相應の覚悟がいる。家事も仕事も育児も、いくつもの役割がのしかかってくる。

(表④参照)

★仕事をしていると忙しくて、ドロ汚れを手洗いしてからとか、種類別に洗濯してとか、手の込んだ料理をするとかできないで、家庭科を教えているというジレンマがありました

入間市・

入間市・

★育休が明けて復帰しました。今は新聞さえ読めない状態で、世の中から切り離されてしまっています。唯一の楽しみは通勤時間の読書。子どもとの接触時間が少なすぎるかなと思います。

相模原市・

相模原市・

★なかなか忙しくて、あんふあんの活動に行けません。 町田市・

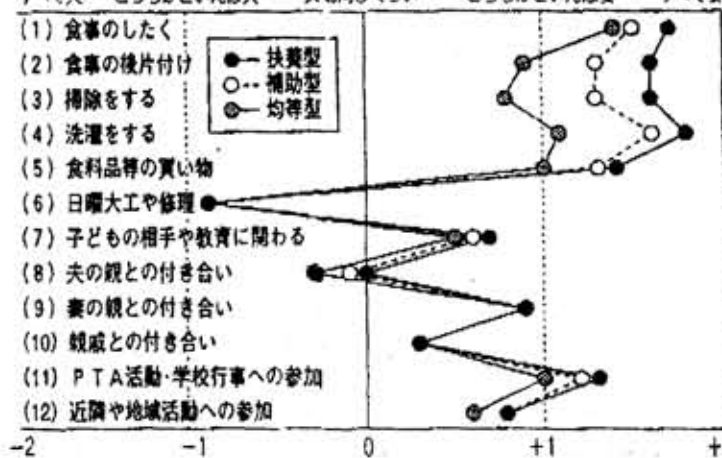
町田市・

★育休一年を終え、復帰してすでに二年が過ぎました。忙しすぎて何も出来なかったのですが、そろそろ何かしたいと思っています。

名古屋市・

「家庭生活にかかわる次の事柄は、主に夫婦のどちらがおこなっていますか」

すべて夫	どちらかといえば夫	夫と同じくらい	どちらかといえば妻	すべて妻
1	2	3	4	5



〔表②〕
「家計費の分担からみた
男女均等時代の夫婦関係」
共働き家族研究所（旭化成工業）

扶養型・妻が無収入
補助型・妻の収入が家計費の一～三割程度
均等型・妻の収入が家計費の四～五割程度

あんふあんでから

あんふあんでへ



おんな四人、雑談大会
(あんふあんで大阪九月交流会報告)
担当：大阪市

ドーンセンター(大阪府立女性センター)のレストランで昼食をとりながらの交流会、なかなかの盛り上がりようでした。雑談とはいえ、①子どもが主人公である「子育てサークル」と、大人の女である母が主人公となる「女のグループ活動」の違い、②「書くこと」のむずかしさと面白さ、③「あふあんで」に何を求めて入るだろうか、④「フェミニズム」に興味を持ったきっかけ、⑤「情報」をうのみにしないで吟味する力と、それを育てる教育、⑥不登校についてなどなど、中身の濃い内容で、三時間近くずーっとしゃべってました。

顔なじみのメンバーの他に、三重県津市より小倉さんが出席。小倉さんは以前は広島の

方でもあふあんでの活動をなさっていて、土地柄による子育て環境(家族形態など)の違いについても比べることができて、興味深かったです。

私自身は大阪生まれの大阪育ち。それ以外の地域で暮らした経験がありません。夫共々両親は大阪府内。そういう意味で、核家族とはいえ親を頼りにしているところが多いです。「(津市に比べて)大阪は都会でしょう?」との問いに、「いえいえ、血縁のつながりが強い、(個)が確立していないという意味で、まだまだ田舎です」と答えたのでした。皆さんの地域での子育て環境はいかがですか?

公民館の対応にがっかり

福山市

あふあんで岡山の集まりのために地域の公民館を借りようとしたところ、岡山だけでなくあふあんでへ全体の規約等を提出するよう言われました。そこで事務局から趣意書その他いろいろと送っていただき、お陰様で公民館の方から使用許可が下りました。

それにしても、公民館側の書類(規約)にこだわってお役所的な対応は、何とかならないものかと思えます。会報を読んでももらえればまじめに活動している会だとかわかってもらえらると思つたのに、少し悲しかったんです。

公民館を利用するなんて初めての事、いろいろと勉強になります。当日は仕事と子育てをメインテーマに、気軽におしゃべりしたいなと考えています。

公園を使わせて!

海老名市

先日公園アンケートが入っていたので送らせていただきましたが、私たちは今まさに、公園をガレージセールで使わせてもらえなくなってしまう、がっかりしています。

ガレージセールって、このごろ自由に公園でできなくなっている市が多いみたいですね。ガレージセールなのに商売人が売っているとか、約束を守らないとか、責任者が当日いないとか、ガレージセールの出店料でもうけたい人がいるとか、いろいろの問題はあるみたいだけど、ただ「ダメ」では納得できない。このまま市民活動をつぶす気なのかしら?

さあ、どうしよう? たたかうか? あきらめるか? 他を捜すか? 考え中です。ガレージセール、どんなところで皆が行っているのでしょうか? 知ってみたい気がします。

ダメとあきらめずに

行政に働きかけを...
北海道河東郡

一九九五年十月号に掲載された「行政への働きかけ」について、きっかけからその後の展開について報告します。

仲間作りのきっかけ

「公園に行っても子どもの遊ぶ姿をみかけることが少ない」状況の中、「子どもの遊び相手が欲しい親の友だちも欲しい」という

思いを持つ、子育てが初めての親同士が自然に集まり始めたのが、私が入っている「どらえもんクラブ」です。数名で町内の公園を巡って遊び始めたのが、町内の公園マップ作りにもつながってゆきました(一九九四年六月・七組)。毎日の公園を決めて遊ぶというだけの事で、特別な活動ではなく、生活の延長でした。皆、一緒に遊べる仲間が出来たことが嬉しく毎日のように遊んでいたのが、親子共々まるで兄弟のような関係が出来上がってゆきました。

場所を捜して

公園巡りをしていく間は集まる場所の問題はなかったのが、冬を迎える頃になると屋内の遊び場を捜す必要が出てきたのです。寒さの厳しい十勝は、冬は外で遊べない日が多くなるので、町内の公共施設の状況を調査してみることになりました。児童館からは「あなたたちの団体は役場に認められていない団体だから、無料で貸す事は出来ません」と言われ、有料で借りていました。しかし、申請書を提出すれば無料になると町議員の方から教わり、その後は無料で借りる事が出来るようになりました。無料の場所が二ヶ所みつかり、一月から冬は週二回オモチャ持参で遊ぶことにしました。子どもをもつて初めて、自分の住んでいる街に子連れに開放されている場が少ないうことがわかりました。

施設が欲しい

この頃私は、あふあんでで「0123吉祥寺」のことを知り、一緒に場所確保に回っていた二人にも伝え、「全国にはこんな素敵な所もある、私達の街にも欲しい」という思

いが募ってゆきました。あるメンバーが地区の新年会で偶然女性議員と席、冬の遊び場や親子に開放された場がないなど相談を持ちかけたところ、早速私達が遊んでいる場に来て希望を聞き、吉祥寺の資料も見て下さいました。この時、町に要望書を提出してみようというアドバイスを受けたのが、私達が行政に働きかけることになったきっかけでした。

五月末に、子どものしろをつくろう会発足準備会を作り、三名で活動を始めました。他の育児サークルにもちらしを配りましたが、子どもが保育園に入れば関係ない! 等反応はいまひとつ。とりあえず、自分達で保健婦との懇談、議会傍聴、町議の吉祥寺報告、児童福祉課・公園緑地課との懇談、消費者まつりでのアピールなどを実行しました。

取材をきっかけに町長と懇談

四月にあふあんで事務局から、あるTV番組のディレクターが、子育て中の母達が行政へ働きかけをしている事を番組で取り上げたいといっているとの連絡がありました。取材なんて! という意見もありましたが、これを機会に少し動きが作れたらと思い取材を受け、町長から三十分の懇談の許可をもらい、私達の思いを伝えました。しかし、開口一番「皆さんがこういう事を町に言えるなんて、いい世の中になった。昔は福祉という言葉を聞いたことがなかった」と。また「建物を作るには多くの町民の賛成が必要で、女性議員一人ではだめ。いろんな施設を作りすぎと言われていて、ここに怪我をしたら町に一生保障してくれと言ってくるだろうし、お金もからみ、踏み込

むことは難しい」とのこと。児童館の一室の冬季開放を要望しても、古いので建て替えるとの返答でした。

町長の返答がお粗末すぎるという理由で番組はボツになりましたが、取材を受けた三日間、ディレクターも交えていろいろな事を考え話し合う事ができ、今までの私達の活動を振り返るきっかけになり、私達にとっては充実した三日間でした。

これから働きかけを

活動も一年半たち、今は既存の建物を子連れに開放してくれたらなあという思いです。目に見えた動きはありませんが、児童福祉課から、町として国の方針を受けて子どもにやさしい街づくり事業を始めるにあたり意見を聞きたいとの申し出があったり、街づくり事業の推進会議のメンバーに「どらえもんクラブ」から一人参加できる事になった等、若干の動きがあったと言えるかもしれません。自分達子育て中の親の持つ難しい面も、見えてきました。いろいろな問題も、「保育園・幼稚園に行くまでのわずかの間のことだから、少し我慢していればいい」と、過ぎてしまえば他人事! のようになってしまふ傾向にあることです。私達自身も、今後どの様に活動をするかについていろいろと、思案中です。

(※現在「子どものしろをつくろう会」準備会メンバーは九名、「どらえもんクラブ」は五十組です。)



幼稚園の先生が消えた！

江戸川区

一学期が終わって、先生が一人来なくなり
ました(！)。九月に入って、いきなりある
日から先生が二人来なくなりました(！)。
計三人。

ウワサによると園長との対立(二年前から
園長が変わりました)で、とうとうどうにも
ならなくなったとのこと。しかし翌日から代
わりの先生の手配ができず、数日は父兄の
中の幼稚園の先生の免許のある人に電話がか
かってきて、頼み込まれたとのこと。

代わりの先生はみーんな新卒らしい。これ
でうちの園は二人を除いてみんな新卒となっ
てしまいました。何だかこわい。「入って
みるといろいろあるのがよいちえん」とは言う
ものの、ホントにこんないろいろなあるもの
でしょうか？よいちえん入れてひと安心、と
思いたかったのになあ。

社会の中の女性について興味あり

横浜市

入会して一年ほど。ごく身近で活動してい
る人はいなかったのですが、横浜で集まりが
あるという知らせをもらい、二回くらい参加
しました。

結婚して子どもを産んで、多くの？(疑問)
を持ち、たくさんを考えた。私自
身の問題もありカウンセリングを受け(今も

続いています)、漠然としていた問いがは
っきりとしてきたかな、と感じています。

夫との関係、親との関係(夫の両親も含め
て)、子どもとの関係、そして自分自身のこ
と。答えは自分でみつけないといけないけ
れど、このごろやっと他の人はどう思ってい
るのだろうか？と考える余裕が出てきました。

今一番興味があるのは、社会の中の女性に
ついて。今の自分の立場に立ってみて、女で
あるということはどういうことなのか？と考
えました。具体的には、男も女も平等である
はずの民主主義の世の中で、実際には多くの
ことを女は我慢しなければなりませんし、夫
との間では、私が考えている夫婦のあり方と
夫の考えているそれとの間に、ものすごいギ
ャップを感じてしまったのです。

夫と話してみると、「価値観の違いだ」の
一点張り。それじゃあなぜ、価値観が違うん
だろう、その背景には何があるのだろうか？
多くの疑問が浮かんできました。自分のでき
る範囲で、勉強していきたくて思っています。
あんふぁんての会員の方にも、女性学を勉強
していらつしやる方もあるようなので、ぜひ
お話を聞いてみたいです。

最近読んで本でとても参考になったのが、
松田道雄著・『私は女性にしか期待しない』
(岩波新書109)です。現在の女性の立場
や家族関係がわかりやすく描かれていて、お
もしろい！私自身、元氣になりました。興味
のある方は、ぜひ読んでみてください。

「らくがき」という歌のこと

市川市

子どものころ口うつつで教えてもらった、
短い歌があります。

一、小さいころの遊び場の
お寺の本堂の白壁に

私の書いたらくがきが
今日この日まで残ってる

二、その白壁のらくがきは
私の顔と友の顔

楽しい昔の思い出が
涙とともにわいてくる

二番の「楽しい昔の思い出」というところ
なのですが、長いこと私は大人になった者が
昔をなつかしんでいるだけだ、と思い込んで
いました。でも違うかもしれないという気も
してきたのです。

作者は一九二三年(関東大震災)生まれ。
第二次世界大戦のころ二十代。戦死、戦病死、
結核(ひどい食料事情と重なって)が多かつ
た世代です。戦いに負けてから、小学校同
年の男の人の四割は死亡していたとのこと。
私たちの幼なじみが、大人になったら半分く
らい死んでいたなんて想像できますか？
歌に戻って、「私」は生きていますけれど、
「友」はもう死んでしまっている。そんな
「涙」と私には思えるのです。作詞者に直接
たずねるのは、なんだかこわいように言い出
せないのですが、どんなメロディーか聞き
たい人には、私が電話口で歌います。

★シリーズ★

私のお産体験

聞いて下さい④

自分の思い通りにはゆかないことも……

葛飾区

どうしても実家に帰ってお産をしたかった。
そして自分なりに本などで勉強した結果、助
産院で産みたかった。しかし田舎では分娩を
扱う助産院がとんでもなく遠くにしかなく、
(島根県内に三軒)、やっと自宅出産を介助
してくれるという助産婦さん(病院を退職し
て母乳相談室を開業)を隣市で見つけたが、
初産はどうなるかわからないからと断られて
しまった(玄米菜食をしている方なら初産で
も引き受けるということだった)。しかも
助産院や自宅での出産に、夫からも双方の親
からも全く理解を得られなかった。頼み
の網の助産婦さんに断られて、結局個人医院
での出産となった。「自然出産」「母乳育児」
重視のよい医院だったが、「会陰切開をしな
いでほしい」など思っていたことを口に出せ
ず、心残りとなった点が幾つかある。でもお
産は初めてのことだから、実際に自分のお産

がどんなふうになるのか断言できないと思
うと、家族にも医者にも自分にはこうしたいとい
うことを強く主張できなかったのだ。

産後は子どもが泣くとおっぱいで、三十分
おき位に授乳し、抱っこしてばかりで疲れ果
てた。子どもをかわいと思う心の余裕がで
きたのは、生後半年たってからだった。ただ、
三ヶ月の時、中野に自然育児相談所を開いて
いる助産婦の山西みな子先生に出会って、乳
腺炎などのトラブルのたびに手技を施しても
らい、里芋粉の湿布やキャベツの葉、雪の下
などによる手当てを教わり、とても助かった。

お産の摂理はすばらしい

座間市

出産の時は、脳内物質(エンドルフィン)
が子宮口が全開大になる直前に分泌されて、
(これは後でわかったことだが)分娩後も麻
酔にかかったような状態になり(つまり筋肉
が弛緩し、ぼんやりしている)一人で着がえ
ることも、起き上がることもできなかった。
陣痛はもちろん痛かったが、その間歌期は
とても気持ちよかった。陣痛そのものは
も微調整されていて、からだの摂理におどろ
き、私の中には神がいるのではないかとさ
え思った。分娩後抱いた子は神がくれたごほう
びとさえ思えるほどかわいいと感じ、その後
の育児はスムーズにできた。
私としては男性をもっとまきこんで、男女
が責任を負うという視点で、その後の男女の
関係につなげていきたい。

リラックスできた自宅出産

豊島区

九月二十一日、無事二人目を出産しました。
またまた女の子でした。

一人目は里帰りをして、女医さんの個人病院
でお産をしました。院陽や剃毛がなくよかつ
たです。夫の立ち合いもでき、お産も軽く、
わりといいお産ができました。が、オッパイ
が出ず、桶谷式のマッサージに通い、ちよっ
と苦労しました。

二人目は、自宅で出産しました。産後すぐ
オッパイをあげたい。産後から母子同室がい
い。夫や子どももお産に立ち会ってほしい。
家から近くのところ……。あれこれ考えたら、
結局自宅が一番いいのではないかと思いつ
き、夫も賛成してくれ、また、近くに開業助産婦
さんもいてお願いでき、無事に出産すること
ができました。

陣痛がきても移動しなくてすむし、産むス
タイルも仰向けではなく、自由なスタイルで
よかったので、楽でした。アロマテラピーも
取り入れてくれました。何よりも自宅という
ことでリラックスでき、よかったです。満足
のいくいいお産ができました。

今回はオッパイもすんなり出てくれ、大助
りです。お産は夜中でしたので、子どもはね
てしまい立ち会ってもらえませんでした。残
念です。でも、かえって静かにお産ができた
ので、よかったのかもしれない。



情報コーナー

★「保育室等運営費助成事業の見直し」

にあんふぁんて12月号に同封された署名用紙の表と裏面に、まず目を通して下さい。
公立の保育園、幼稚園に入れない子、なじめない子、障害児、長時間保育を必要とする子など、無認可保育所を必要としている子どもと親が数多く存在しているにもかかわらず、補助金を大幅にカットする今回の「見直し案」は、弱者切り捨ての思想です。

無認可保育所にも入れない子ども達はいったいどこへ行けば良いのでしょうか。結局のところ、「母親が家庭で面倒を見よ」ということでしょうか。となるとこれは、無認可保育所の関係者だけの問題でなく、「女性の働く権利」をも奪い性別役割分担を促進させようとするものでもあることが分かります。

無認可保育所の役割、女性が働くということの意味を、自らの問題として考えていただき、署名活動への協力をよろしく願っています（東京以外の人もOK）。署名用紙は左記の住所に郵送していただければ幸いです。

◎一方で少子化対策に「子育て環境の充実」とを言っておきながら、もう一方で子ども関連の予算をどんどん削っているのが今の政治。この動きは全国にも広がりそうなので、各地でも動向に気を付けましょう。（事務局）

●●●
あんふぁんての
お金のこと

◆95年10月～96年9月の会計報告

①があんふぁんての経済的な土台です。昨年度末の会員数は660名でしたが、今年度末は612名。「ひとり」で子育てしないので、本を読んでも入会者は、さすがにストップしたようです。また新たな宣伝広報活動が必要かもしれませんね。

②には「密室育児からの脱出」の本の残部の売上63690円も含まれます。

③は1・2月と8・9月を合併号にして年10回の16頁の会報と、4月のグループリストほか、アンケート等の印刷代を含みます。

④は同封物などがあるので、各月1通約90円かかっています。

⑤は今年はケガが1件もありませんでした。よかったですね。保険会社への保険料のみです。

(入の部)	(円)
①参加費	3,766,680
②雑収入	234,237
合計	4,000,917
(出の部)	(円)
③会報印刷費	672,287
④会報郵送費	611,200
⑤保険料	120,000
⑥事務局人件費	1,140,000
⑦事務局家賃	360,000
⑧事務通信費	106,895
⑨事務印刷費	48,708
⑩事務用品費	65,617
⑪資料費	38,680
⑫スタッフ費	581,320
⑬雑経費	0
合計	3,744,707
⑭総収支	256,210

⑥は川崎さんと藤原さんの2名の合計で月額9万円でやっています。4月から1万円アップして月額10万円に。
⑦は会員の幾代さん宅に月額3万円で居候させてもらっています。
⑧はひとり1回千円の交通費を支払ってききました。この制度は好評です。継続したいと思っています。何といたっても、多くの人の力が活動の源となるのですから、少しくらい無理しても財源を確保したいところです。

◆本の収支

(本の総収支)	(円)
A 94年度からの繰越金	839,451
B 95年度収支	¥363,276
ア「ひとり」収入	33,740
イ「ひとり」経費	¥112,016
ウ イベント経費	¥285,000
C 96年度への繰越金	476,175

(繰越金)	(円)
a 94年度から	2,396,300
・現金	265,949
・郵便口座	1,730,351
・定期預金	400,000
b 96年度へ	2,289,234
・現金	461,903
・郵便口座	1,427,331
・定期預金	400,000

Aは昨年までの会計に繰り入れずみです。
Bのイは出版社からの直接買い取り費です。
Bのウは95年11月23日に行なった20周年記念イベント費用の25万円（これは214号で会計報告済みの他に写真代4397円を追加支出）と、96年6月22日に行なった「24000年の方舟」の映画上映と平井憲夫さんの講演のイベントの費用35000円（221号

で会計報告済み）です。
そのため、今年度だけでみると、Bのように赤字となりました。
したがって、来年度への繰り越しは、a + ⑭ + Bとなり、bと合致します。

◆予算について（月額）

1996.10月～1997.9月予算案(円)	
収入	[1]会費 300,000
	[2]雑収入 10,000
計	310,000
支出	[3]会報印刷費 56,000
	[4]会報郵送費 54,000
	[5]保険料 10,000
	[6]事務局人件費 100,000
	[7]事務局家賃 30,000
	[8]事務通信費 7,000
	[9]事務印刷費 5,000
	[10]事務用品費 5,000
	[11]資料代 1,000
	[12]スタッフ費 42,000
	[13]雑経費 0
計	310,000

会員数600名で予算を組んでみました。できたら昨年度の214号と比較してほしいところ。昨年度は会員数660名で組みましたので、月3万円の減。このマイナス分を補うべき、何か名案を募集します！映画会みたい大きなイベントでなくとも、各地でフリーマーケットに参加してカンパしてくれたり、オリジナルなTシャツやバッグを作ったり販売するとか、いろいろ考えてみて。さらに、以前作った「お産サイドブック」の改訂版づくりもマイペースながら進行中です。この準備金も用意したいところです。（古知）

★コラム「地球を考える」に関連して

子連れOKのイベントを行ないます
12月23日（祝）10時～4時 豊島区千代世橋社会教育会館（都電有明駅西口徒歩1分）
詳細は「あんふぁんて」として「竹内」まで

★横浜近辺の皆さん、集まりましょう！
日時・1月14日（火）10時～12時
場所・フォーラムよこはま会議室3
（桜木町下車ランドマークタワー13F）
問い合わせ・申し込みは、宇佐美 まで。

★FAX

★新春あんふぁんて

1月15日（水・祝日）11時～池袋駅西口B1噴水前集合。池袋駅近くの児童館のホールを休日利用で借り切り、午前中はのんびりお喋り会をします。午後からは漢字博士の伊東信夫（しのぶ）先生と一緒に、大版の昔話カルタなどをして遊ぶので、小学生も楽しめます。保険代一人100円 申込は14日午後1時まで事務局へ。

★グループリストの変更

6頁「母子三代・インナーチャイルドを考える会」解散のため、リストから削除して下さい。2頁「小さなあんふぁんて」はグループの活動を停止しました。個人的な交流は今後も続ける予定です。リストからは削除願います。

★グループ活動している皆さんにお願い
連絡窓口になっている人の退会や転居後早めに新窓口を決めて事務局迄連絡を！
★パソコンに強い人、インターネットにホームページを開いている人、至急連絡求む。

《事務局から》

●今年もあと残りわずか。来年はいい年になりますように。事務局は12月25日（水）から1月7日までお休みです。その間の連絡や事故の報告などは手紙でお願いします。
●十一月末の会員数は609名です。

《スケジュールメモ》

12月19日（木）お産本ミーティング（事務局）
12月25日（水）1月7日（火）事務局冬休み
1月15日（水）新春あんふぁんて（池袋）
1月20日（月）ミーティング（事務局）
1月25日（土）土曜あんふぁんて（幾代宅）
大人だけの夜の会。事務局が間借りしている会員の幾代さん宅で、飲食物持参でやります。6時半から。
1月27日（月）1・2月合併号発送（事務局）
1月30日（木）お産本ミーティング（事務局）
2月3日（月）編集会議（事務局）
2月17日（月）ミーティング（事務局）
◎ミーティング等は弁当持参・子連れ可で、11時から3時くらいまでやります。どの催しも、参加希望者は事前に連絡を。

●あんふぁんては、会員の会費のみで運営しています。会費の振込がまだの方は至急振込をお願いします。会費が切れても本人からの連絡がない限り、退会などの措置はとれません。退会・休会・転居等の場合必ず連絡下さい。

覚えていますか？ チェルノブイリの原発事故を！？ <その71>

チェルノブイリのカレンダーから
豊島区

チェルノブイリ原発事故から11年、1997年のカレンダーを買いました。10月5日付の朝日小学生新聞に紹介されていたのですが、広河隆一氏の撮影です。

8月のあんふぁんて来期案決定会員交流会で、「子育て中の親子に原発問題は難しかった感じがする」という意見が出されましたが、それに対して大山かよ子さんが、「10年前のチェルノブイリの事故は、日本の母親達にとってとてもショックだった。安全で安心な食料を求めるために長い行列に並んだり、ロングライフミルクを求めようと必死だった。原発は、昔も今も身近な問題です」というようなことを答えられていました。

私は今までカレンダーは、銀行や商店でもらう物を使っていました。でも、このチェルノブイリのカレンダーの収益は全て、子どもたちの健康回復のために使われるということです。

チェルノブイリ子ども基金(広河隆一代表)

☎03(5376)7897

1部 1,700円(送料別途必要)

難しい文章は一つもなく、一枚一枚の写真が静かに語りかけてくれるカレンダーです。乗り手のいない観覧車。年に1回2時間だけ許される墓参。若い母親に抱かれた血液の病気の赤ちゃん。チェルノブイリの現実を伝える大切さと同時に、広河さんは11月12月の写真では、未来への問いかけをもしているようです。米国カリフォルニアの太陽光発電所と風力発電施設が紹介され、日本の脱原発への動きものっています。

私は、表紙のアレクサンドラちゃんに次の年も、その次の年も、カレンダーの中で出会う事ができるよう祈りました。これから一年、カレンダーの静かな語りかけから決して目をそらすことなく、問いかけに答えられるようになるまで、一日一日を大切に過ごそうと思います。



1987 チェルノブイリと地球 -広河-

☆新事務局までの地図☆

☆当会について詳細を知りたい場合、封書に〒・住所・氏名・☎を明記し、切手400円分(なるべく少額切手)を送って下さい。入会希望の場合はなるべく、切手六ヶ月分(三千元)以上まとめて、郵便局の振替口座に払い込んで下さい。

第224号(毎回1回5日発行)

1996年12月5日発行

(1975年7月26日初刊発行)

あんふぁんて 12月号

発行人 /

発行人 / あんふぁんて出版部

電話

(12時~2時受付)

定価 / 500円

振替口座 /

加入者名 / あんふぁんての会

©本誌掲載記事の無断転載を禁じます。